



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



茨城県

知事 大井川 和彦

このたび、「夢キャンドルナイト 2025」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

また、キャンドルナイトの活動にこれまで精力的に取り組まれてきた NPO 法人夢キャンドルナイト協議会の井上理事長をはじめ、趣旨に賛同し、参加されている多くの団体や地域の皆様の熱意とご尽力に、深く敬意を表する次第です。

さて、地球温暖化による気候変動の影響が、自然災害の頻発化・激甚化や農作物の生育障害など、様々な分野に及んでいるなか、日本における 2025 年夏の平均気温は観測史上最も高くなるなど、地球温暖化による脅威は私たちの身近に迫っております。

地球温暖化対策を進めていくためには、私たち一人ひとりの日常生活が地球温暖化と密接に関係していることを認識し、省エネなどの環境に配慮した行動を、身近なことから実践していくことが大変重要です。

このため、県におきましては、年間を通じて環境に配慮したライフスタイルを実践する県民運動「いばらきエコスタイル」を展開し、家庭や職場などで取り組める省エネ対策の紹介や、その取組効果を見える化できる「いばらきエコチャレンジ」への登録を推進しているほか、各家庭に合わせた取組をアドバイスする「うちエコ診断」などにより、地球温暖化対策に取り組んでいるところです。

こうした中、地域が一体となって地球温暖化について考えるきっかけをつくるとともに、子どもたちの未来の夢を応援し、世界の平和を願う本イベントが開催されますことは、大変意義深いことと考えております。

結びに、「夢キャンドルナイト 2025」のご成功と、参加される皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念し、挨拶いたします。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



下妻市

市長 菊池 博

「夢キャンドルナイト 2025」が盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

また、開催に向けてご尽力された NPO 法人 夢キャンドルナイト協議会、夢キャンドルナイト 2025 実行委員会の皆さまに深く敬意を表するとともに、多くの夢を灯してくれた子どもたちとご支援・ご協力をいただきました関係者の皆さまには、心より感謝を申し上げます。

夢キャンドルナイトは、地球温暖化への危機意識と、子どもたちの夢を未来へつなぎたいという強い思いから始まり、長年にわたり地域の皆さまの手で育まれてきた大切な行事です。環境配慮の取り組み、被災地支援や国際支援への連携など、その活動は環境への意識を高めるとともに、互いに助け合う心の輪を広げていると感じております。こうした積み重ねのもと、継続的に開催されますことは、大変意義深いことと考えております。

一方で、私たちは近年、地球規模で進む気候変動の影響を無視することはできません。激甚化する台風や集中豪雨、猛暑の長期化など、地球温暖化が引き起こす災害や異常気象は、私たちの暮らしや農業、地域経済に深刻な影響を及ぼしています。全国的にも、強風や大雨による河川の増水や道路冠水など、備えと減災の重要性は一層高まっています。

こうした状況を踏まえ、下妻市では地球温暖化の主な原因である二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の実現に向けて「下妻市ゼロカーボンシティ宣言」を掲げ、再生可能エネルギーの導入支援、省エネルギー設備の普及促進など、具体的な施策を推進しているところです。

今年、会場に並ぶ約 7,000 通の「私の将来の夢」、そのひとつひとつが、子どもたちの素直な希望や好奇心、未来への期待を表しています。子どもたちの夢は、私たち大人の行動と責任を照らす明かりでもあります。下妻市では、子どもたちが夢を持ち続けられる環境、挑戦できる教育や地域の支えをこれからも大切にしていきたいです。

結びに、「夢キャンドルナイト 2025」のご成功と、参加される皆さまのご健勝とご活躍を祈念し、挨拶といたします。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



常総市

市長 神達岳志

夢キャンドルナイト2025の開催、誠にありがとうございます。

地域社会で地球温暖化を考えるきっかけを生み出すべく開催される「夢キャンドルナイト」に、私自身も心から賛意を表します。灯りは希望の象徴であり、子どもたちが描く「将来の夢」にも光をとますことで、私たち大人が未来へ責任を果たす決意を新たにする機会となります。

この「夢キャンドルナイト」のイベントを通し、地球温暖化について一人一人ができることを考え、地域の力と心を結びつけることで、やさしさと連帯の輪を広げていくことを信じております。

また、災害で困っている人々への支援の輪を広げることも、このイベントの大切な一歩です。行政としても、被災地への支援の仕組みづくりや、地域内外の連携を強化する取り組みを引き続き行っていく決意を新たに、灯りが、被災された方々に寄り添う思いとなり、私たち全員が「共に支え合う力」を再確認する契機となることを祈念しております。

結びに、本日の灯りが皆さまの心に温かな希望を灯し、今日の小さな行動が明日への大きな一歩へとつながることを願うとともに、皆さまのご協力とご支援に、心から感謝申し上げます。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



八千代町

町長 野村 勇

「夢キャンドルナイト 2025」が、たくさんの皆様の参加のもと、盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

実行委員会の皆さまをはじめ、賛同されご協力いただいている企業、団体、市民・町民の皆さまが、地球温暖化対策を呼び掛ける取組や子どもたちの未来の夢を支援する活動など、その絶え間ないご努力に対し深く敬意を表す次第であります。

近年、世界各地で地球温暖化が原因と考えられる自然災害が多発化・激甚化し、人々の生活のみならず、自然環境や生態系にも大きな影響を及ぼす極めて深刻な状況となっています。

当町におきましては、豊かな自然環境と町民が快適で安心して生活できる環境、そして、基幹産業である農業を次世代に引き継ぐために、2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、温暖化対策に取り組んでいるところであります。

今年も実施される「夢キャンドルナイト 2025」は、将来を託す子どもたちに明るい地球の未来を創り出すことを願い、地球温暖化について更なる理解を深め、考える機会を提供するものと確信しております。

結びに、切に世界の平和を願いますとともに、貴会のさらなるご発展を祈念いたします。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



衆議院議員

永岡 桂子

「夢キャンドルナイト 2025」の開催おめでとうございます。

「50年後の子供たちへ」をテーマとして始まり、「地球温暖化問題を考える機会の提供」「子ども達の未来の夢の応援」を目的に開催されます夢キャンドルナイト、関係者の皆様方のご尽力に敬意を表します。

<粉クリ・ドーム しもつま> に灯された無数のキャンドルのもと多くの人が集い、素敵な一夜が展開されることでしょう。

子ども達が夢を実現できる世界を創るために、地球温暖化問題をはじめ山積する課題に対して、私たち一人ひとりも行動をおこしましょう。ぜひ今からできることを始めましょう！

キャンドルナイトのご成功と更なるご発展をご期待申し上げます。併せてご参集の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



衆議院議員

中村 はやと

このたび、「夢キャンドルナイト 2025」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

2007年の創設以来、「50年後の子どもたちへ」をテーマに掲げ、地球温暖化問題を考える機会の提供と、子どもたちの未来の夢を応援してこられた皆様の長年のご努力に、心より敬意を表します。

近年、異常気象や自然災害が激甚化し、気候変動が私たちの生活基盤を揺るがす現実となっています。

こうした地球規模の課題に立ち向かうためには、国際社会が一丸となると同時に、地域に根ざした実践の積み重ねが欠かせません。

政府としても、2050年カーボンニュートラルの実現を国家目標に掲げ、再生可能エネルギーの拡大省エネの推進、地域脱炭素の取り組みを加速させています。

私自身も、環境委員会の一員として、こうした環境政策の立案や法整備に携わるとともに、地域の皆様や自治体の声を国政に届け、現場に根ざした政策づくりを進めてまいりました。環境問題は単なる技術や制度の問題ではなく、「人と人」「地域と地域」をつなぐ絆の問題であり、未来の世代への責任そのものであると感じています。

子どもたちが描いた「将来の夢」に灯るキャンドルの光は、まさに未来への希望であり、平和な地球を守るための小さな一步を象徴しています。この灯が、地域の絆を深め、子どもたち一人ひとりの心に持続可能な社会を築く意志を育むことを心から願っております。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



茨城県議会議員

飯塚 秋男

「夢キャンドルナイト2025」の開催を、心よりお慶び申し上げます。この素晴らしいイベントの開催にあたり、ご尽力されました主催者の皆様、そして運営を支える関係者の皆様に、深く敬意と感謝を申し上げます。

この催しが、地域の皆様の温かい想いに支えられ、年々大きな輪へと広がっていることを大変喜ばしく感じております。キャンドルの小さな炎を囲むひとときは、私たちのふるさとの魅力を再発見し、地域にさらなる活力を与える源泉となることでしょう。

また、この灯火は、私たちが暮らす地球環境について考える象徴でもあります。自然との共生を意識する一人ひとりの小さな行動が、やがて未来を守る大きな力へと繋がっていきます。

会場に集う子供たちは、私たちの希望であり、未来そのものです。キャンドルの光に込められた「やさしさ」や「希望」が、子供たちの心に灯り続け、持続可能な社会を築く力へと育まれることを心から願っております。

「地域の活性化」「環境の保護」「次世代への継承」というこのイベントの尊い精神は、国連が掲げるSDGsの理念とも深く共鳴するものです。この素晴らしい取り組みが今後ますます発展していきますよう、私も皆様と共に力強く応援してまいります。

結びに、この「夢キャンドルナイト2025」が、ご参加される皆様にとって心に残る素晴らしい一日となりますことを心よりお祈り申し上げます。



夢

キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



茨城県議会議員

飯田 智男

今年も「夢キャンドルナイト」の夜がやって来ました。

開催にあたり、実行委員会の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

今年も残すところ2ヵ月半余りとなりましたが、キャンドルの淡い灯りを見つめながら今年起こったさまざまな出来事を振り返り、心静かにいつもと違う一夜をお過ごし下さい。



夢 キャンドルナイト 2025

夢キャンドルナイト 2025 に寄せて



茨城県議会議員

金子 晃久

「夢キャンドルナイト 2025」のご開催、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

実行委員会の皆様をはじめ関係各位のご尽力に対し、深く敬意を表します。皆様のご協力おかげで本年も幻想的にキャンドルで灯すの輝かしい秋の夜を迎えることができましたことを大変うれしく思います。

大勢の人々と眺める幻想的で心がこもった手作りキャンドルは、初めて体験する子どもたちにとっても、大人にとっても、素晴らしい思い出となることでしょう。

今、世界は、ウクライナ紛争やイスラエルガザ地区の紛争問題など平和が脅かされようとしています。学校・病院・公共の施設が破壊され、世界の子供たちの笑顔が失われている現状に私たちも心を痛める日々が続いています。必ずや世界の子供たちに、優しい明るい灯を点灯する日を取り戻し、世界の平和を守らなくてはいけないと決意をしています。「夢のキャンドルナイト 2025 の灯」が、世界中の子供たちへ届くことを願っています。

私も県議会議員としても、一人の父親としても、子供たちの明るい未来のため、郷土茨城のため全力で、子供たちの笑顔、県民皆さまが笑顔で送られる日々を守ってまいります。

結びに、キャンドルを作成した子供たちの心の中に、幾年も灯し続けられることをご祈念申し上げ、挨拶といたします。